

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ

2023 年 3 月期決算説明動画

2023 年 5 月 18 日

イベント概要

[企業名]	株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ		
[企業 ID]	4331		
[イベント言語]	JPN		
[イベント種類]	決算説明会		
[イベント名]	2023 年 3 月期決算説明動画		
[決算期]	2023 年度 通期		
[日程]	2023 年 5 月 18 日		
[ページ数]	28		
[時間]	15:30 – 15:46 (合計：16 分、登壇：16 分)		
[開催場所]	インターネット配信		
[会場面積]			
[出席人数]			
[登壇者]	1 名 代表取締役社長 岩瀬 賢治（以下、岩瀬）		

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com

0. 2023/3期 業績好調

T&G TAKE and GIVE NEEDS

前年比 計画比ともに、全ての段階利益で増益

単位:百万円	通期				
	2023/3実績 (A)	2022/3実績 (B)	公表計画 (C)	前年比 (A-B)	計画比 (A-C)
売上高	45,532	39,482	44,500	+6,050	+1,032
営業利益	3,681	2,089	3,300	+1,591	+381
経常利益	3,181	1,548	2,700	+1,633	+481
当期純利益	(※1) 4,108	(※2) 1,877	3,100	+2,231	+1,008

(※1) 2023/3期：減資による繰延税金資産繰入れ等（法人税等調整額▲1,573百万円）/新型コロナ関連補助金+380百万円/店舗の減損損失等▲798百万円計上

(※2) 2022/3期：繰延税金資産繰入れ等（法人税等調整額▲753百万円）/新型コロナ関連補助金+1,962百万円/店舗の減損損失等▲1,668百万円計上

岩瀬：株式会社テイクアンドギヴ・ニーズの岩瀬でございます。2023年3月期通期の決算についてご説明いたします。

最初に、決算のポイントをエグゼクティブサマリーとしてまとめました。

2023年3月期は、対前年、および公表計画を大きく上回る好調な業績となりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

通期で営業利益・経常利益増益を目指す

単位:百万円	第2四半期（累計）			通期		
	2023/3 同期実績 (A)	2024/3 予想 (B)	増減額 (B-A)	2023/3 実績 (C)	2024/3 予想 (D)	増減額 (D-C)
売上高	22,602	21,000	-1,602	45,532	45,000	-532
営業利益	2,789	900	-1,889	3,681	4,000	+ 318
経常利益	2,580	600	-1,980	3,181	3,400	+218
当期純利益	(※1) 4,178	300	-3,878	(※1) 4,108	1,700	-2,408

(※1) 2023/3期：減資による繰延税金資産繰入れ（法人税等調整額▲1,573百万円）/新型コロナ関連補助金+380百万円/店舗の減損損失等▲798百万円計上

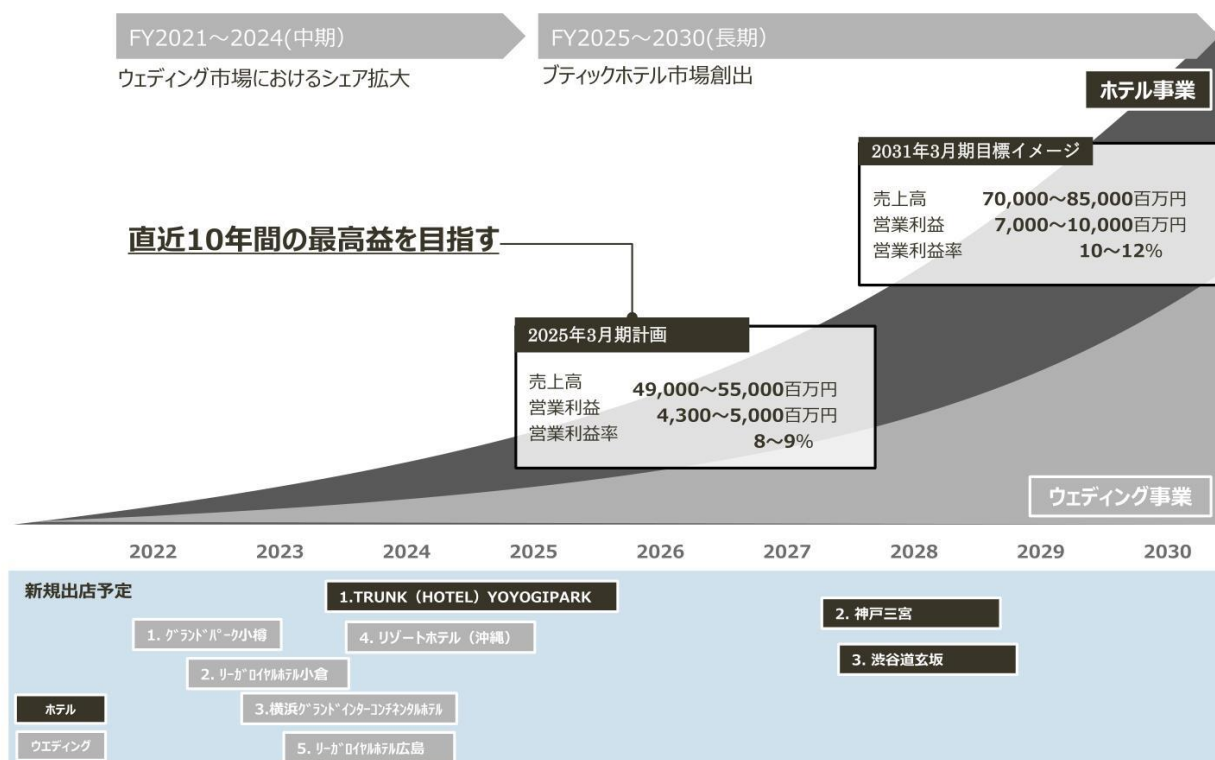
2024年3月期の業績予想は、売上高、同水準、営業利益、経常利益は増益となる見通しです。当期純利益に関しては、前年度、減資に伴う繰延税金資産の繰入れにより、法人税等調整額がマイナス15億円ほど計上されており、また、新型コロナ関連の補助金も3億円ほど計上されているため、減益予想となっております。

前年差異の要因に関しては、上期、下期を分けて後ほど詳細をご説明いたします。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

0. EVOL2030 順調に推移

2025年3月期中計達成に向け 順調に推移
ウェディング・ホテル新規案件も堅調

2022年5月に発表いたしました長期経営方針、および2025年3月期の計画に向けても順調に推移しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

0. 2024/3期 配当予想

好調な業績を維持し、安定配当を目指す

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	通期
2024/3期 予想	10円	10円	20円
2023/3期 実績	0円	20円	20円

2022/3 実績	0円	0円	0円
2021/3 実績	0円	0円	0円
2020/3 実績	10円	10円	20円

前回の決算で3年ぶりの復配を発表いたしましたが、2024年3月期も20円の配当予想とさせていただきます。現在の好調な業績を維持し、ホテル出店など、攻めの投資とのバランスを取りながら、安定的な配当を維持できるよう努めてまいります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

プライム市場 上場維持基準達成

(現況 当社試算)

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	日次平均 売買代金 (億円)
当社の状況 (2023年3月31日現在)	4,463	(※1) 100,737	(※2) 137.36	(※1) 77.1	1.9
プライム市場 上場維持基準	800	20,000	100	35.0	0.2
達成状況	○	○	○	○	○

(※1) 流通株式数：国内の事業法人等の所有株式数のうち、大量保有報告書または、保有状況報告書により、保有目的が純投資であることが明らかな法人の所有株式数（2,024,170株）は流通株式数に含める

(※2) 流通時価総額の計算に用いた株価：2023年1月から3月の当社の株価終値平均値 1,363.65円

東京証券取引所の再編に際して、当社はプライム市場を申請いたしました。プライム市場の上場維持基準も上回ることができております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

前年比 大幅増益

単位：百万円	2023/3	前年	
	実績	実績	増減
売上高	45,532	39,482	+6,050
■国内ウェディング事業	44,853	39,046	+5,806
TRUNK (HOTEL)	4,647	3,228	+1,419
■その他	679	435	+243
売上総利益	29,692	25,736	+3,956
	65.2%	65.2%	+0.0pt
販管費	26,011	23,646	+2,365
	57.1%	59.9%	-2.8pt
営業利益	3,681	2,089	+1,591
	8.1%	5.3%	+2.8pt
経常利益	3,181	1,548	+1,633
	7.0%	3.9%	+3.1pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,108	1,877	+2,231
	9.0%	4.8%	+4.3pt

％は売上高比

前年差異要因

■ 売上高

前年比 +6,050百万円

- ✓ 婚礼の取扱組数、単価の回復
- ✓ 宿泊、宴会、レストラン等の稼働回復

■ 販管費

前年比 +2,365百万円

売上高販管費率 -2.8pt

- ✓ 取扱組数の増加に伴う変動費増加
- ✓ 来期に向けた大幅な先行投資（修繕、広告等/4Q実施）
- ✓ 合理化したコスト構造は維持

特別利益 380百万円

- ✓ 営業時間短縮協力金等のコロナ関連補助金の受領

特別損失 798百万円

- ✓ 所有不動産売却損
- ✓ 店舗等の減損損失

法人税等調整額 ▲1,573百万円

- ✓ 減資による繰延税金資産繰入等

それでは、連結の損益計算書についてご説明いたします。売上高 455 億 3,200 万円、前年比約 60 億円の増収、売上総利益 296 億 9,200 万円、販売管理費 260 億 110 万円、営業利益 36 億 8,100 万円、前年比約 15 億円の増益となりました。

第 4 四半期に修繕や広告などの大幅な先行投資を実施し、販管費は前年比約 23 億円の増加となりましたが、売上高に対する販管費の比率は前年比マイナス 2.8 ポイントと、良化した利益体質は維持しております。

経常利益は 31 億 8,100 万円、親会社株主に帰属する当期純利益は 41 億 800 万円となりました。適時開示でも発表しておりますが、第 4 四半期に特別損失 7 億 9,800 万円を計上しております。所有不動産の売却、および店舗の減損損失によるものです。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

婚礼、宿泊、レストラン、全ての事業が好調

単位：百万円	2023/3 実績	前年同期 実績	増減
売上高	44,853	39,046	+5,806
直営店婚礼（TRUNK含）	40,848	36,347	+4,500
■取扱組数（組）（※1）	10,857	10,233	+624
■平均単価（千円）（※2）	3,764	3,575	+188
■平均人数（人）（※2）	57.3	50.8	+6.5
コンサルティング	1,102	761	+341
宿泊、レストラン、等	2,901	1,936	+964
売上総利益	29,312 65.4%	25,351 64.9%	+3,960 +0.4pt
営業利益	5,548 12.4%	3,770 9.7%	+1,777 +2.7pt

国内ウェディング事業は、㈱T&G ㈱TRUNK ㈱Dressmore ㈱GENTLE

％は売上高比

（※1）取扱組数は、挙式のみ（披露宴実施無）の施行組数を含み算出
（※2）平均単価、平均人数は、挙式のみ（披露宴実施無）の施行組数を含まず算出

売上高・営業損益 推移

(単位：百万円)



※直営婚礼店舗数（3月末時点の稼働店舗）と取扱組数

それでは、国内ウェディング事業の詳細をご説明いたします。当セグメントの売上高は前年同期比 58 億 600 万円増の 448 億 5,300 万円、取扱組数は前年同期比 624 組増の 1 万 857 組、単価は、平均人数が 6.5 名増加し、前年同期比 18 万 8,000 円増の 376 万 4,000 円となりました。単価の状況に関しては、次のページで推移をご説明いたします。

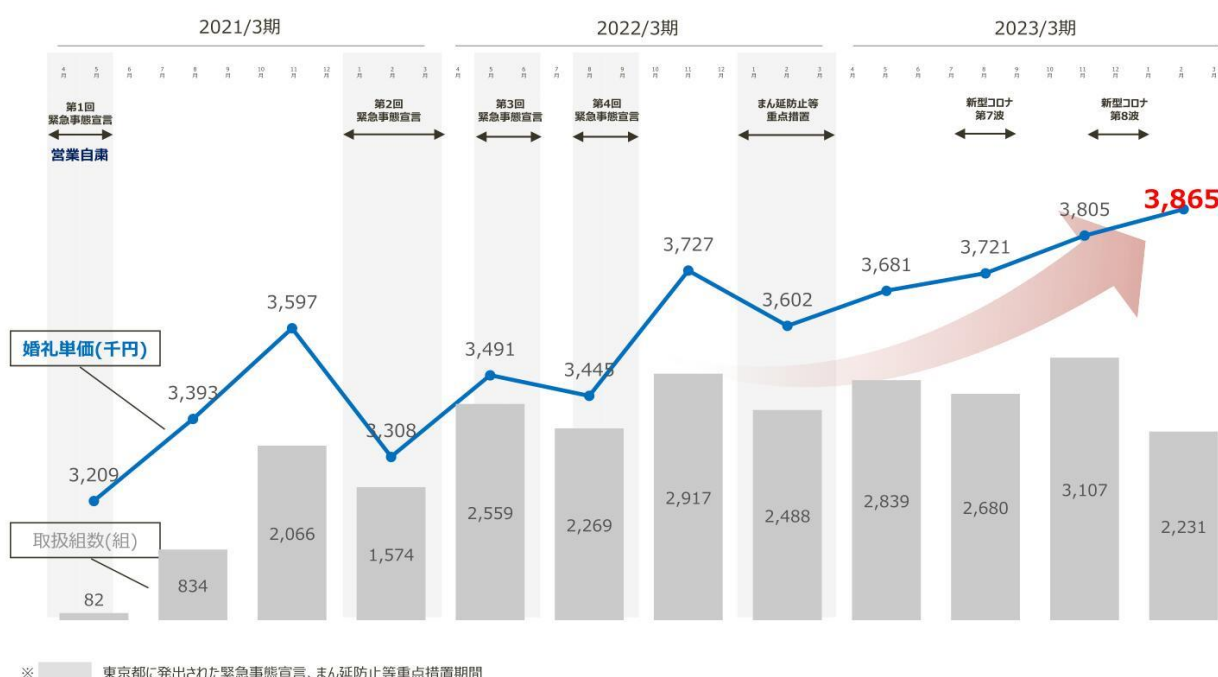
売上総利益は前年同期比 39 億 6,000 万円増の 293 億 1,200 万円、営業利益は前年同期比 17 億 7,700 万円増の 55 億 4,800 万円となっております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

1-3. 婚礼取扱組数、単価の推移

婚礼単価 引き続き上昇



こちらは、四半期別の取扱組数、婚礼単価の推移です。第4四半期も単価が前期比で増加をし、コロナ前390万円に対してもう一步のところまで回復しております。

前ページで開示しておりますが、2023年3月期の平均人数は57.3名でした。コロナ前の平均人数は69.5名ほどです。コロナ前よりも10名以上、平均人数が少ない中で単価をここまで回復させられたのは、ひとえに現場のスタッフがお客様と丁寧な打ち合わせを重ねて、良い商品をきちんと販売するという販売促進を積み重ねてくれた結果だと思っております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

1-4. 連結 貸借対照表＜資産の部＞

好調な業績により現預金増加

単位:百万円	2022/3末	2023/3末	増減	主な増減要因
流動資産	15,644	17,281	+1,637	■ 現金及び預金 +734百万円 ・ 好調な営業活動によるもの ■ 有形固定資産 -1,998百万円 ・ 資産売却（所有不動産の譲渡） ■ 投資その他資産 +1,559百万円 ・ 繰延税金資産の繰入れ
現金及び預金	11,792	12,527	+734	
固定資産	38,387	37,953	-434	
有形固定資産	29,110	27,112	-1,998	
無形固定資産	222	226	+3	
投資その他資産	9,054	10,614	+1,559	
資産計	54,032	55,235	+1,202	

連結の貸借対照表、資産の部はご覧のとおりです。好調な業績により、現預金が増加をいたしました。また、借入金の返済に充当するため、所有不動産の売却も実施をいたしました。総資産は全体で約 12 億円増加をいたしました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

1-5. 連結 貸借対照表＜負債・純資産の部＞

自己資本比率 引き続き改善

単位:百万円	2022/3末	2023/3末	増減	主な増減要因
負債合計	42,188	39,481	-2,706	
流動負債計	24,449	15,290	-9,158	■ 流動負債 -9,158百万円 ✓ 新型コロナ借入金を長期へ借り換え
短期借入金	10,280	1,410	-8,870	
(1年以内) 長期借入金	4,938	5,447	+509	■ 有利子負債 -1,851百万円 ✓ 所有不動産譲渡代金により一部返済
固定負債計	17,739	24,191	+6,452	
長期借入金	13,111	19,621	+6,509	■ 無償減資 (効力発生日 2022年7月15日) ✓ 資本金、資本準備金を各100百万円に減額し、 その他資本剰余金に振替
純資産計	11,843	15,753	+3,909	
負債・純資産計	54,032	55,235	+1,202	
有利子負債	28,329	26,478	-1,851	
自己資本比率	21.8%	28.5%	+6.6pt	

負債・純資産の部は以下のとおりです。先ほどご説明しました、所有不動産の売却代金により借入金を一部、返済するとともに、新型コロナの借入金の長期借り換えが実行でき、全体で有利子負債は約18億円減少しております。自己資本比率は28.5%まで回復してまいりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

長期経営方針の達成に向け、成長戦略を継続推進

重点テーマ	詳細
ウェディング事業	● 戦略的リニューアルによる婚礼組数増 ● 前期に提携したホテル運営受託の通期寄与、新規提携開拓 ● 婚礼マーケット回復基調に沿い、上期積極的営業投資 ● 合理化したコスト構造の維持 ● リーガロイヤルホテル広島婚礼運営受託 開始
ホテル事業	● TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK グランドオープン ● インバウンド需要に伴うマーケット状況に応じたレベニューマネジメント 高い客室単価と稼働率の維持 ● 外国人向け海外現地プロモーションの積極化 ● 新規出店案件の開拓継続

ここから、2024年3月期の連結業績予想、重点施策に関してご説明をいたします。

ウェディング事業におきましては、戦略的リニューアルや広告の積極投資により、受注組数の増加に努めます。また、前年度から四半期ごとに新しい婚礼運営受託の発表をさせていただいておりますが、引き続き新しい案件の獲得を積極的に推進してまいります。

ホテル事業に関しては、渋谷の富ヶ谷に TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK がいよいよ開業いたします。渋谷神宮前の TRUNK (HOTEL) と併せて、かねてから注力をしてきた外国人へのプロモーションを積極的に行い、インバウンド層の獲得を継続してまいります。また、インバウンド需要が加速している昨今の状況を踏まえ、マーケットの状況を的確につかみながらレベニューマネジメントを行い、客室平均単価の向上にも努めてまいります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

マーケットの本格的回復に伴い 上期は積極的営業投資
通期で営業利益・経常利益増益を目指す

	第2四半期（累計）			通期		
単位:百万円	2023/3 同期実績 (A)	2024/3 予想 (B)	増減額 (B-A)	2023/3 実績 (C)	2024/3 予想 (D)	増減額 (D-C)
売上高	22,602	21,000	-1,602	45,532	45,000	-532
営業利益	2,789	900	-1,889	3,681	4,000	+ 318
経常利益	2,580	600	-1,980	3,181	3,400	+218
当期純利益	(※1) 4,178	300	-3,878	(※1) 4,108	1,700	-2,408

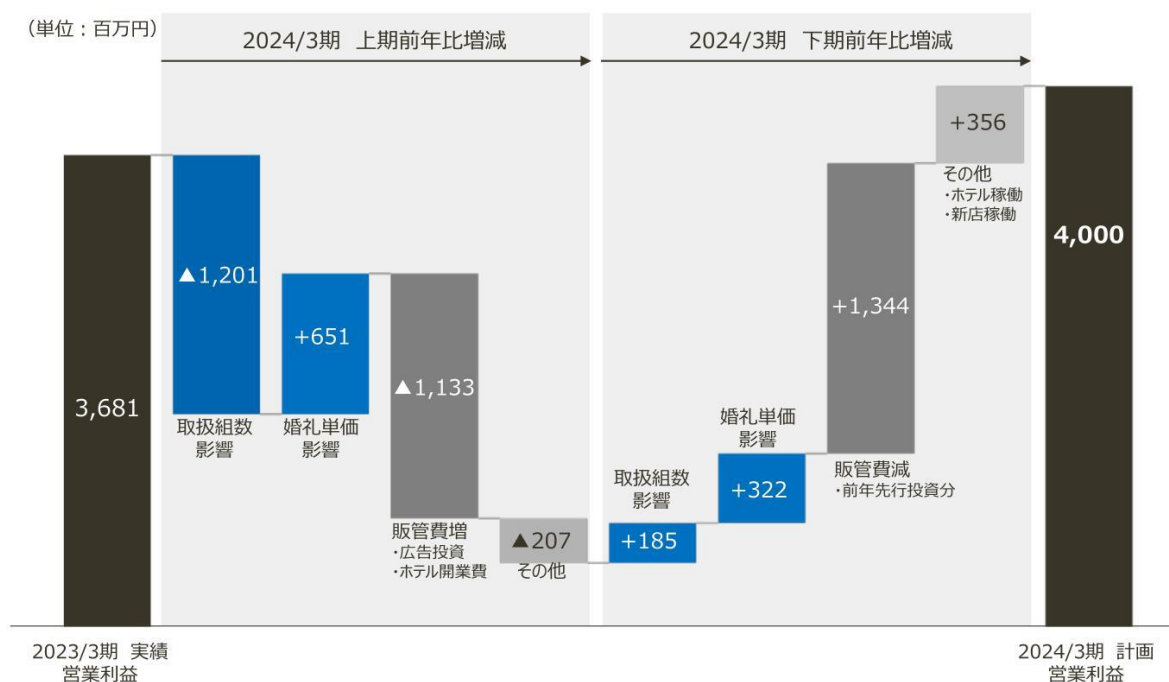
(※1) 2023/3期：減資による繰延税金資産繰入れ（法人税等調整額▲1,573百万円）/新型コロナ関連補助金+380百万円/店舗の減損損失等▲798百万円計上

これらの施策を通して、2024年3月期はご覧のと通りの業績予想とさせていただきました。上期はウェディングの受注増に向けての広告投資やホテル開業に向けた投資で積極投資を行い、通期でしっかりと増益していきたいと考えております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

上期は積極的営業投資により婚礼受注強化
下期は前年先行投資分の販管費減少



こちらで営業利益における上期と下期の前年比増減要因をグラフで開示いたしました。詳細を次のページでご説明いたします。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

2-3. 業績予想 前年比詳細

上期は積極的営業投資により婚礼受注強化 下期は前年先行投資分の販管費減少

2024/3期 営業利益前年比増減



婚礼 取扱組数

- ・新型コロナ影響長期化により、経年の新規問合せがコロナ前比80～90%で推移。
結果、現在の受注残組数は前年比90.3%（次ページ参照）
- ・上期に広告宣伝費の積極投資、リニューアルを行い、
下期の婚礼取扱組数増加を目指す

婚礼単価

- ・販売促進の強化、感染症収束に伴う消費者心理の好転により継続的に上昇（P12参照）
- ・2024/3期も引き続き単価上昇を目指す

販管費

- ・受注強化のための上期広告投資増
- ・TRUNK（HOTEL）YOYOGI PARK開業準備費増
- ・人的投資増
- ・前年（2023/3期）下期に行った先行投資との差異

昨年からお伝えしておりますが、長期化したコロナの影響によりここ数年、新規のお問合せはコロナ前の80%から90%前後を推移してきました。その積み上げが現時点の受注残に影響しております。

受注残組数は、次のページで詳しくご説明いたしますが、昨年度はその前の年から変更されたお客様もいらっしゃったため、現時点の受注残組数を単純比較すると、90.3%とビハインドからのスタートとなっております。広告やリニューアルなど積極投資を行い、下期に向けて受注残組数を上げていく予定です。

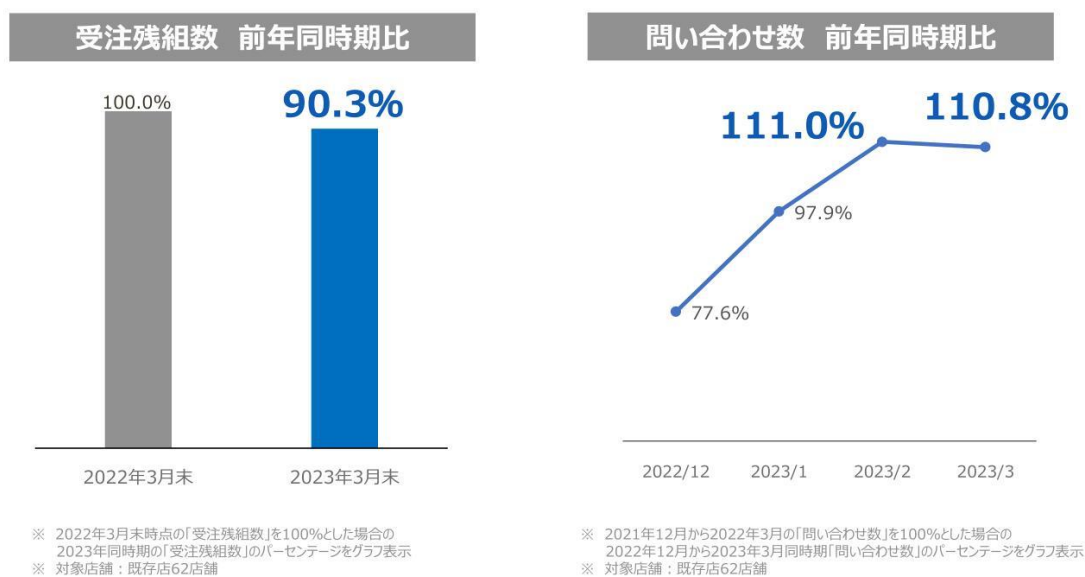
総じて上期は昨年と比較して、取扱組数の影響で12億円ほどマイナスをし、営業投資などで販管費が11億円ほど増えますが、下期は前年比で取扱組数は増加する見込みです。下期の販管費に関しては、昨年度、第4四半期に大幅な積極投資を行ったため、その差異もあり、13億円ほどマイナスする予定です。一方で、婚礼単価は通期を通して堅調に伸びると予想しており、上期6億円、下期3億円ほど前年比でプラスに寄与する見込みです。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

受注残組数 前年同時期比 90.3%

問い合わせ回復基調に伴い 広告積極投資



こちらが現時点の受注残組数です。3月末の時点で、前年と比較して90.3%の水準となっています。先ほど申し上げましたとおり、長期化したコロナ禍の問合せ減少影響が現時点の受注残に表れています。

婚姻件数は、厚生労働省の速報を見てもまだ本格的な回復には至っていません。コロナ禍前は60万組ほどであったのに対し、厚生労働省の速報値を見ても、まだ51万組ほどの水準で推移をしています。飲食や旅行など異なり、消費活動が通常に戻っても、交際がスタートして婚約、結婚に至るまでは少し時間を要するためと考えています。

一方で、業界の競争環境も変化しております。当社は、昨年第4四半期から営業投資にかじを切り、お客様獲得に注力し、問い合わせ数は少しずつ伸びております。引き続き今上期も営業投資を行い、下期、および翌期の受注残を積み上げていきたいと考えております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

戦略的リニューアルを継続 2024年3月期は10店舗でリニューアルを計画

種別	対象店舗数	1店舗あたり 投資額	リニューアル内容
大規模 リニューアル	1店舗	100M	チャペル・付帯施設・ガーデン 大規模改装
中規模 リニューアル	4店舗	60M～85M	チャペル、付帯施設 独立した空間単独リニューアル
家具入替	5店舗	3～5M	会場内の家具・調度品の デザインチェンジ

ここからは、先のページで述べました、今期の重点施策の詳細です。今期リニューアルは、大規模1店舗、中規模4店舗の予定で進めております。

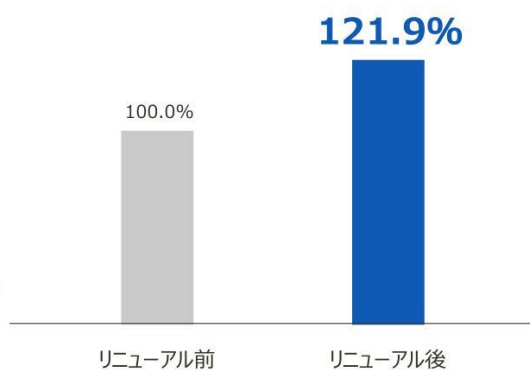
サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

リニューアル告知後 受注数121.9%

■ リニューアル効果

結婚情報誌へのリニューアル情報掲載後、受注数が大幅増。
FY2023上期完成予定の3店舗の受注数は
FY2019（新型コロナ影響前）同時期比で121.9%



ザ・シーズンズ 横浜 チャペル全面リニューアル

*2024年3月期上期にリニューアル完成予定の3店舗合計
*2019年12月-2020年3月の受注数合計を100%とした場合の
2022年12月-2023年3月の受注数合計をパーセンテージ表示

参考に、リニューアルの効果についてご説明いたします。

こちらに既に進んでいる3店舗のリニューアル影響を開示しております。各種ウェディング媒体誌でリニューアルを告知した後の3店舗の新規の受注数は、新型コロナ前の同時期比較で121.9%となっています。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

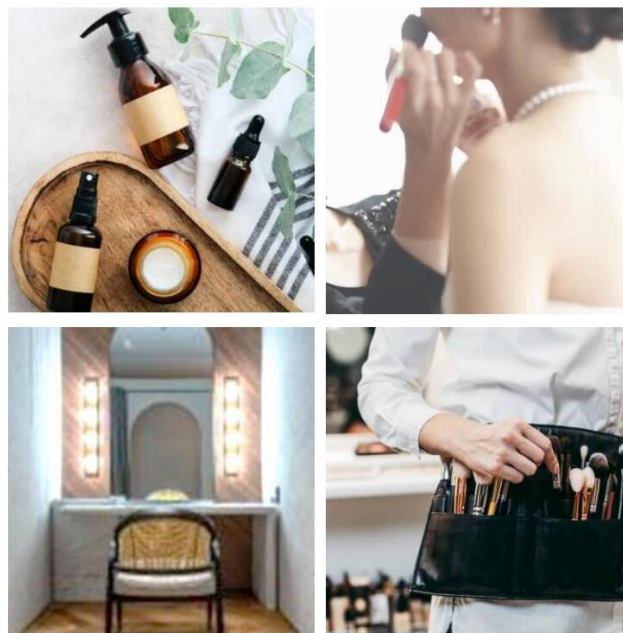
ウェディングヘアメイク内製化

■ 新たな粗利率改善施策に着手

装花・衣装の内製化に続き、ウェディングのヘアメイクを内製化。
フリーランスの美容スタッフと連携し、固定販管費は僅少。
店舗やショップ等の固定資産が不要。
2024/3期は、関西・首都圏を中心に13店舗開始。

関西12店舗

首都圏1店舗



新たな内製化施策です。ご新郎、ご新婦様の結婚式当日のヘアメイクの内製化を開始いたします。
まずは関西、首都圏、合わせて13店舗からスタートしております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

新規婚礼運営受託 2023年4月 リーガロイヤルホテル広島

長期経営方針「EVOL2030」で掲げた重点戦略に沿い、婚礼運営受託契約を締結。
2023年4月より、リーガロイヤルホテル広島との提携開始。

- 運営委託元 株式会社リーガロイヤルホテル広島
- 住所 広島県広島市中区元町6-78
- 運営受託開始日 2023年4月
- 運営受託内容 婚礼部門の運営
- 婚礼設備 チャペル2／神殿1／バンケット（宴会場）13



広島市を見渡せる抜群の眺望を誇る13の宴会場を保有



広島市内に位置し、国内外のVIPをもてなしてきたブランドホテル

婚礼運営受託に関しては、今回、新たにリーガロイヤルホテル広島様と運営受託契約を締結することができました。

サポート

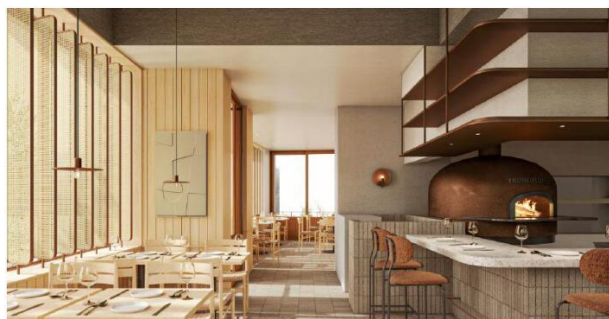
日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK 2023年夏 オープン予定

- ホテル名 TRUNK (HOTEL) YOYOGIPARK
- 建設地 東京都渋谷区富ヶ谷1丁目
- 付帯施設 ルーフトッププール&バーラウンジ
オールデーダイニング、客室数 25室
- 客室単価 48,000円～180,000円



最上階のルーフトップデッキからは、東京都心最大規模の代々木公園を一望できる



1Fレストランは、窓から光が降り注ぐ心地よい空間。開放感あるテラス席もあり

先ほど申し上げました TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK は 2023 年夏オープン予定ですが、予約受付を 6 月から開始できるよう、ウェブサイトの準備なども順調に進めております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

インバウンド需要を鑑みたレベニューマネジメントにより 高い稼働率・ADRを維持

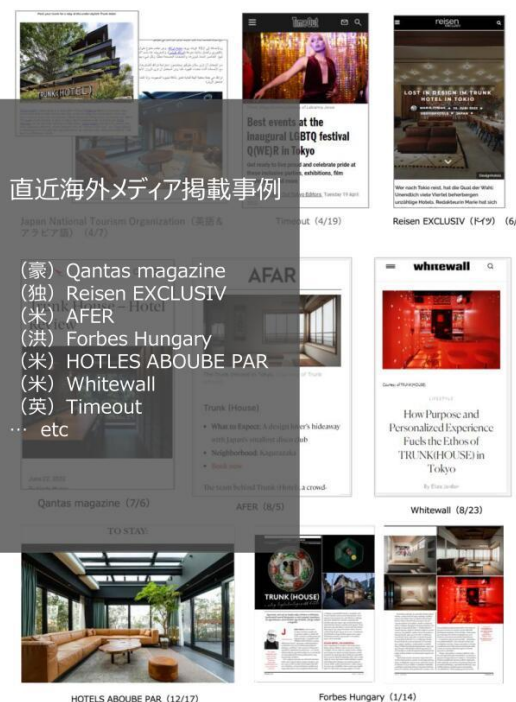


TRUNK (HOTEL) は、稼働率、客室単価ともに非常に好調に推移しています。訪日外国人旅行客の増加により、マーケットの単価も大きく変動しておりますので、需給の状況をしっかりとウォッチしながら、適切なレベニューマネジメントにより、今期も高い水準を維持しておきたいと考えております。

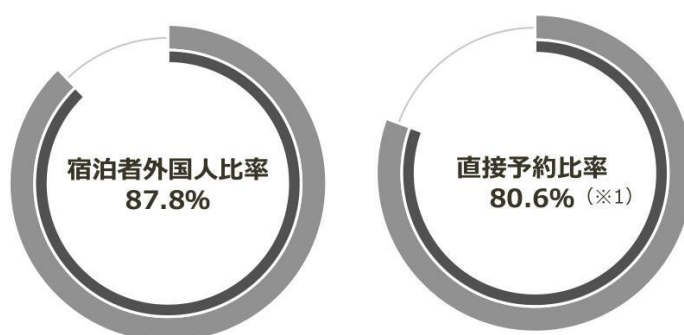
サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

外国人向け海外現地プロモーション積極化 OTAに頼らない集客ルート強化継続



2023年1-3月実績



(※1) 宿泊予約サイト=OTA (Online Travel Agent) サイト経由ではなく、
ホテルへ直接予約 (電話・メール等) をする顧客の比率

併せて、TRUNK (HOTEL) の宿泊客の外国人比率、および直接予約比率も高い水準を維持しております。これは、開業当初から海外現地での外国人向けプロモーションに力を入れ、培ったノウハウによるものです。

開業5年以上がたった今もさまざまな国のメディアで取り上げられています。富ヶ谷に新しいホテルがオープンするという情報も既に海外メディアで掲載され始めており、引き続きプロモーションを推進してまいります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

■ 長期経営方針 EVOL2030

FY2021～2024(中期) **FY2025～2030(長期)**

ウェディング市場におけるシェア拡大 Bティックホテル市場創出

ウェディング事業

2031年3月期目標イメージ

売上高	70,000～85,000百万円
営業利益	7,000～10,000百万円
営業利益率	10～12%

近10年間の最高益を目指す

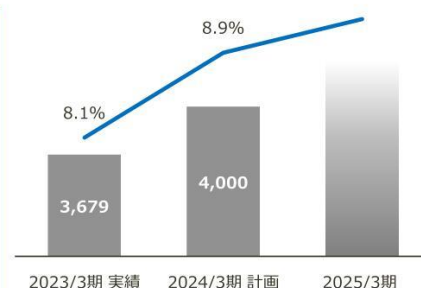
2025年3月期計画

売上高	49,000～55,000百万円
営業利益	4,300～5,000百万円
営業利益率	8～9%

ウェディング事業

2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030

2022-2025
中期経営計画
進捗



ホテル出店
婚礼運営受託
案件進捗

ホテル出店 3 案件

- ・ 2023年 渋谷/富ヶ谷
- ・ 2027年 神戸/三宮
- ・ 2027年 渋谷/道玄坂

婚礼運営受託 5 案件

- ・ 2022年 グランドパーク小樽
- ・ 2022年 リーガロイヤルホテル小倉
- ・ 2022年 横浜グランドインターコンチネンタル
- ・ 2023年 リーガロイヤルホテル広島
- ・ 2023年 リゾートホテル（沖縄）

こちらでは、2022年5月に発表した長期経営方針の進捗状況をまとめております。

2022 年から 2025 年を最初の中期経営計画と置いておりますが、2025 年 3 月期の目標数値に対して 2022 年、2023 年と順調に増益予定で推移しております。営業利益率も引き続き上昇する見込みです。

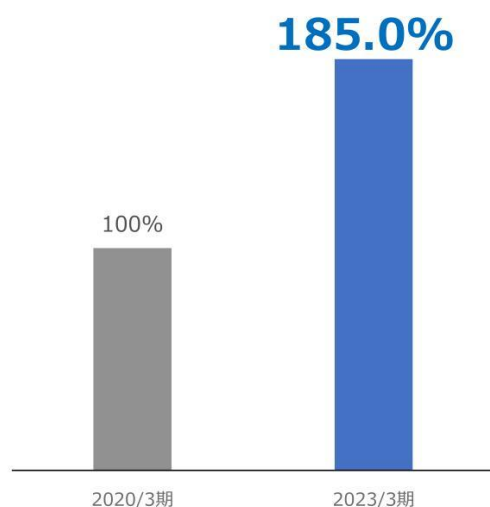
また、長期方針に掲げているホテル出店や婚礼運営受託も堅調に案件が増えています。

最後に、決算後に投資家のかたがたからいただいた代表的な質問に回答いたします。

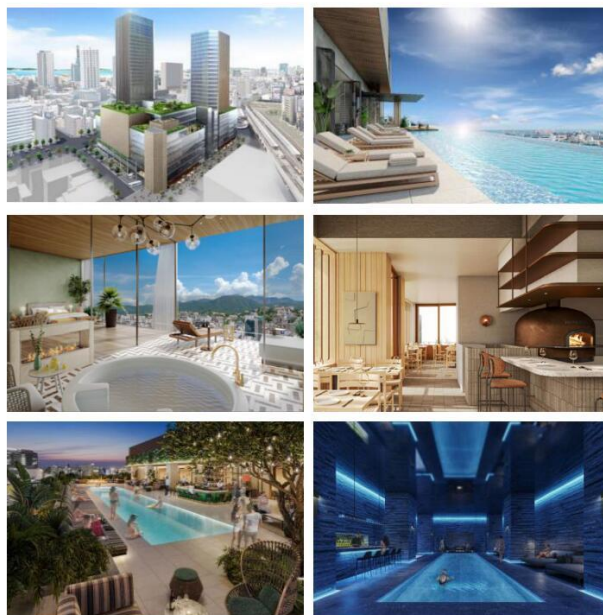
サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com

■ ホテル出店検討案件数の状況



*2020年3月期に情報入手し、検討したホテル案件数を100%とした場合の2023年3月期に検討したホテル案件数をパーセンテージ表示



一つ目です。ホテル出店に関する検討状況はどうか。長期経営方針を発表してから、入手できる情報の案件数は大幅に増加しております。割合としては、2020年3月期の案件数を100%とすると、2023年3月期は185%となります。

二つ目の質問です。TCFD、人的資本に関する取り組みの状況はどうか。今回から巻末資料に、取り組みに関しても開示をさせていただきました。確かに、上場企業における開示が必須となった経緯はございますが、重要なことは、開示が必須となったから取り組みを始めたのではなく、10年以上前から当社の事業運営のさまざまな局面で行われてきたものだということです。

例えば、障害者雇用は2007年からスタートしていますが、法定雇用率を上回るだけでなく、その取り組み事例が評価され、JICAから使節団を受け入れるまでになっています。

LGBTQの取り組みも10年以上前から社内研修をスタートしております。社内の福利厚生も、LGBTQの家族を男女の夫婦と同様に対象とするなど、先進的な取り組みを行っております。

2017年にSOCIALIZINGをテーマとするTRUNK (HOTEL)が開業してからは、ホテルの内装、アメニティ、レストランの食材など、細部に至るまで環境への配慮やサステナビリティにこだわ

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

り、運営に密接にひも付いた取り組みが生まれています。だからこそ非常に多くの取り組みがあり、今回、多数、掲載させていただいております。

コロナという大きな波を乗り越え、企業として一歩強くなりましたが、今後は原価の高騰や婚姻件数の低迷など、経営には厳しい局面がまだあります。これらを一つ一つ乗り越えて、株主の皆様、お客様、融資をいただいている金融機関の皆様、取引先様、そして社員と多くのステークホルダーの信頼に応えられるよう尽力してまいります。

ご視聴いただき、ありがとうございました。

[了]

脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com